

平成28年6月吉日

会員各位

一般社団法人 愛知県医療ソーシャルワーカー協会
会長 黒木 信之（公印略）

研修会の開催について（ご案内）

拝 啓

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、このたび、下記の要項で研修会を開催いたしますので、御参加くださいますよう
ご案内申し上げます。

敬 具

記

専 門 研 修 ②

■テーマ：中堅・ベテランMSWのための「面接技術Ⅱ」

～ソリューション・フォーカス・アプローチ（SFA）を用いた意思決支援のための面接～
*平成28年1月に開催した研修と同じ内容です

■講 師：田中 千枝子 先生（日本福祉大学）

■日 時：平成28年8月28日（日）9:30～17:00

■会 場：日本福祉大学 名古屋キャンパス北館 8階
（名古屋市中区千代田5-22-35 ☎：052-242-3022）
*会場までのアクセスはホームページ等をご参照ください。

■対 象：この研修はすべての機関の方が対象です。
特に、以下の①～③に該当される方は、是非ご参加ください。
①ワーカー歴4年目～10年目の方（必須）
②ワーカー歴11年目以上の方（推奨）
③職場内においてソーシャルワーカーの育成や学生の実習指導に
携わっておられる方（推奨）
④「面接技術Ⅰ」を受講された方・次年度以降に受講予定の方

■定 員：40名（先着順）※非会員より会員を優先しての早めの申し込み開始とします

■参加費：会員 3500円 非会員 7000円

■申 込：別紙参加申込書に記入の上、下記までFAXをお願いします。
申し込み開始 会員：7/4（月）～ 非会員：7/11（月）～

■締 切：平成28年8月19日（金）

■問合先：江南厚生病院 医療福祉相談室（野田）
☎0587-51-3333 FAX:0587-51-3317

■本研修の紹介■

「面接技術Ⅰ」に引き続き、日本福祉大学スーパービジョン研究センターとの共催により、同センター長の田中千枝子先生をお迎えし、理論に基づいた事例のアセスメントと面接技術を学びます。

今回は、MSWに求められる重要な役割である「意思決定支援」に関わる事例を通して、「ソリューション・フォーカス・アプローチ（SFA）」による面接の方法論を実践的に習得することを目指します。

「面接技術Ⅰ」と併せて受講していただくことを前提に研修内容を組み立てていますので、「Ⅰ」を受講済みの方はもちろん、今後受講予定の方も是非この機にご参加ください。

■講師の略歴紹介■ 田中 千枝子 先生

博慈会記念病院、東京警察病院、社会保険中央病院にてMSWとして約15年活動。その間に上智大学大学院（修士）修了。1995年に東海大学健康科学部社会福祉学科助教授に着任。同大学教授を経て2005年より日本福祉大学社会福祉学部教授。学部・大学院教育でMSW養成に携わり、さらに卒後教育・現任者の研修、スーパービジョン等も行なっている。近著に『社会福祉・介護福祉の質的研究法』（中央法規、2013）、『保健医療ソーシャルワーク論第2版』（勤草書房、2014）等がある。

■専門研修委員会からのメッセージ■

平成28年1月に初回の研修を実施。
引き続き同様の定番研修です。
再受講も歓迎します！ぜひどうぞ！



「未来志向の面接を学ぼう！」

前回までの研修で「詳しく学びたい」との声が多数寄せられたSFAを取り上げます。SFAは原因追求型の病理モデルではなく、ストレンクス視点・未来志向のアプローチ・モデルです。また、今回もシステム論の視点からの事例分析にチャレンジします。噂の(?)オールキャスト協会員によるビデオの第2弾も登場予定です。お楽しみに!?

「じっくり取り組む1日研修！」

この研修は対象を中堅・ベテランMSWに特化しています。公私ともに忙しい中堅者のために、1日に集約した研修プログラムとしました。単に「面接で使う技術」を学ぶのみでなく、MSWの価値や役割・機能をあらためて考える機会にもなることと思います。今回も、自らの実践と後進指導の向上のためのヒントが満載です!!是非ご参加ください。

■愛知県医療ソーシャルワーカー協会 専門研修委員会■

JA愛知厚生連 江南厚生病院 野田 智子
西山クリニック・日本福祉大学 山口 みほ
JA愛知厚生連 安城更生病院 前田美都里
JA愛知厚生連 海南病院 嶋田 和寛